

利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等調査書

整理番号 公社記入欄です。

フリガナ	タカバヤシ イチロウ			性別	男・女
氏名又は名称	高林 一郎			年齢	55 歳
利用権の設定等を受ける土地の面積(A)	農地	3,300	m <sup>2</sup>	農作業 従事日数	300 日
	採草放牧地	-	m <sup>2</sup>		
	その他	-	m <sup>2</sup>		
利用権の設定等を受ける者が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積(B)	農地		m <sup>2</sup>	年間農作業 従事日数を記入	300 日
	うち借入地 ( )	5,000	m <sup>2</sup>		
	採草放牧地	-	m <sup>2</sup>		
その他	-	m <sup>2</sup>			
利用権の設定等を受ける者の主たる経営作物(C)	水稻+酪農+ウド (例:水稻,酪農)				常時・臨時等の雇用があれば延べ日数で記入する。8時間=1日換算
利用権の設定等を受ける者の主たる経営作物(C)	一緒に暮らしている、子供を含めた世帯員全員を記入してください。		雇用労働力年間延日数	10 日	
世帯員 (家族全員)	農業従事者 ( )の人数は、その内15歳以上60歳未満の人を記入				
(男) 4人	①農業専従者〔年間おおむね150日以上農作業に従事する者〕		2人 ( 2人 )		
(女) 4人	②農業補助者〔年間おおむね60~149日以下農作業に従事する者〕		2人 ( -人 )		
(計) 8人	③農業補助者〔他産業に勤務していて、従として農作業に従事する者〕		2人 ( -人 )		
(注) 利用権の設定等を受ける本人も含めてください。	(注1) 他産業に勤務していても、年間60日以上農作業に従事していれば、①又は②に含めてください。 (注2) 利用権の設定等を受ける本人も含めてください。				
利用権の設定等を受ける者の主な家畜の飼養の状況(E)	種類	乳用牛	肉用牛	採卵鶏	その他 ( )
	数量	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
中核農家該当の有無	1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 無 <input type="checkbox"/> ※ 60歳未満の男子の専従者(自営農業に150日以上従事する者)のいる農家				
利用権の設定等を受ける者の主な農機具の所有状況(F)	*トラクター	台	*ハーベスター	台	
	*田植機	台	*ペーラー	台	
	*コンバイン	台	*ティッピングワゴン	台	
	*乾燥機	台	*ブロードキャスター	台	
	*防除機	台	*ローター	台	
	*播種機	台	*マニユアスプレッタ	台	
利用権を設定する土地について	通作距離	賃借料(10a当たり)	地価(10a当たり)		
	1 km	田 18,000円 畑 5,000円	万円		
農業経営改善計画の有無等	①. 認定農業者 2. 認定農業者以外 3. 市外在住の農業者				

今回設定する面積を記入する。

年間農作業従事日数を記入

常時・臨時等の雇用があれば延べ日数で記入する。8時間=1日換算

家族内で、農業に従事している人は、何人いますか？  
カッコ内は15歳以上60歳未満の人数を記入して下さい。

それぞれに数量を記入して下さい。

どちらかにチェック

記載してある機械で所有している台数を記入して下さい。  
共有の場合は1/2や1/3等と記入。

自宅から借りる農地までの距離

(1) (A)欄の「その他」には、「笹刈林取、農業用施設の用に供される土地」「開発して農用地の用に供される土地」又は「開発して農業用施設の用に供される土地」の別にその面積を記載する。  
(2) (C)欄は、主たる経営作物を「水稻」「果樹」「野菜」「養豚」「養鶏」「酪農」「肉用牛」「施設園芸」等と記載する。